参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 7
要綱上の 事業名称	(4)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	土地利用計画策定促進事業
全体事業費	151,400千円 (H25 76,000千円 , H26 75,400千円)

【事業概要、基幹事業との関連性】

東日本大震災の大津波で被災した城内地区の市街地整備事業(城内地区津波復興土地区画整理事業)に関連する復興まちづくりのための各種調査設計、換地設計、測量業務又は住民との意見交換会の開催等に係る業務を実施する。

(全体事業期間:H25~H26)

(H25 76,000千円 配分済み)

[実績] 審議会(6回)、評価員会(5回)、 換地設計(修正)、仮換地指定(9割)、 公園基本設計(WS3回等)、測量等

【経費の内訳】

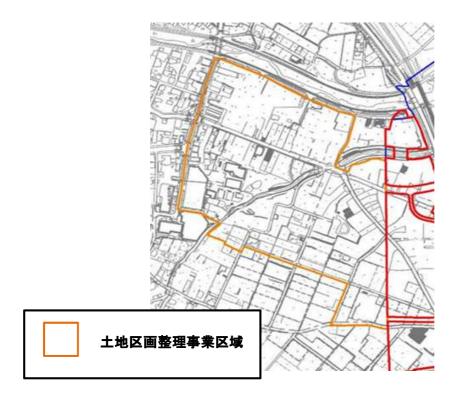
調査費(26年度)

・土地利用計画策定促進事業 75,400千円

(土地区画整理審議会・評価員会、換地計画、街区公園実施設計、換地設計・仮換地指定、事業 管理、補償調査積算、測量等)

※H27 152,374千円 (概算予定額)

【細要素事業の概要を示す図面】



- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごと に作成してください。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 5 - 2
要綱上の 事業名称	(19) 被災者へのコミュニティ活動支援事業
細要素事業名	南浜地区コミュニティ活動施設整備事業
全体事業費	66,520 (千円)

【事業概要、基幹事業との関連性】

東日本大震災の大津波により流失した南浜地区の集会所を、防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業で整備する高台団地内に整備することにより、地区内のコミュニティ活動の場と、非常時の緊急避難場所として活用を図る。

(全体事業期間: H25~26)

【施設概要】

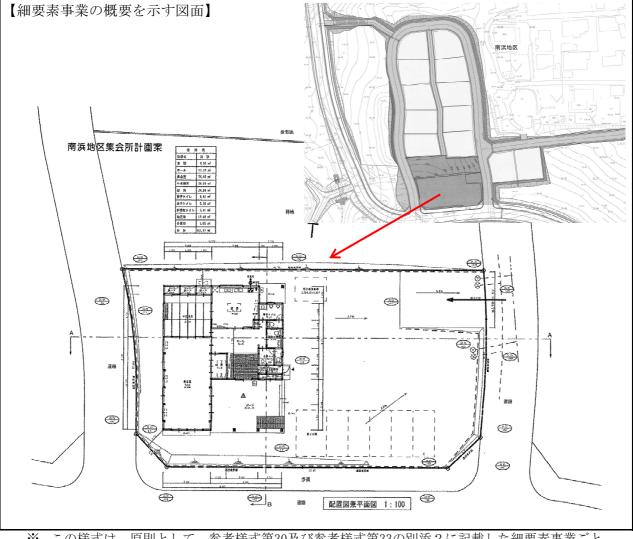
構造:木造平屋 延面積:161.47㎡

【経費の内訳】

<平成25年度>・設計業務費等 6,000千円 (25年度配分済み)

<平成26年度>事業費 60,520千円

・工事費 56,992千円 ・施工監理費 3,528千円



- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 2 - 11
要綱上の 事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	城内地区防災拠点施設整備事業
全体事業費	42,519 (千円)

【事業概要、基幹事業との関連性】

本村の中心部である役場付近の市街地は、東日本大震災の大津波により、概ね2m以上の浸水 を受け、住宅や商店街が流失・全壊するなど広範囲にわたり壊滅的な被害を受けた。このため、 潤いと活気ある市街地への再生と防災性を高めることを目的に土地区画整理事業を実施してお り、この村内中心部(城内地区)へ土地区画整理事業業完了後、防災拠点施設等の公共施設を整 備することにより、事業を助長し、「野田村東日本大震災津波復興計画」の基本理念である「安 全・安心で活力あるむらづくり」の実現を図るものである。

なお、城内地区については、土地区画整理事業のエリア内において、別事業(災害復旧事業) で津波により流失した保健センターの整備を計画しており、その施設に避難施設、集会所等を付 加した施設を整備するものである。

(全体事業期間:H26~H27、H27工事予定)

【経費の内訳】

<平成26年度> 事業費 42,519千円

内訳:設計業務費20,977千円、用地費21,542千円

※設計業務費及び用地費は保健センターと延床面積により按分 ※施工監理及び工事費は今後申請予定 【細要素事業の概要を示す図面】 土地区画整理事業区域 東の 東の +7-第-1 5+7-第-1 (約3+7) (約3+6)

- この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごと に作成してください。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。